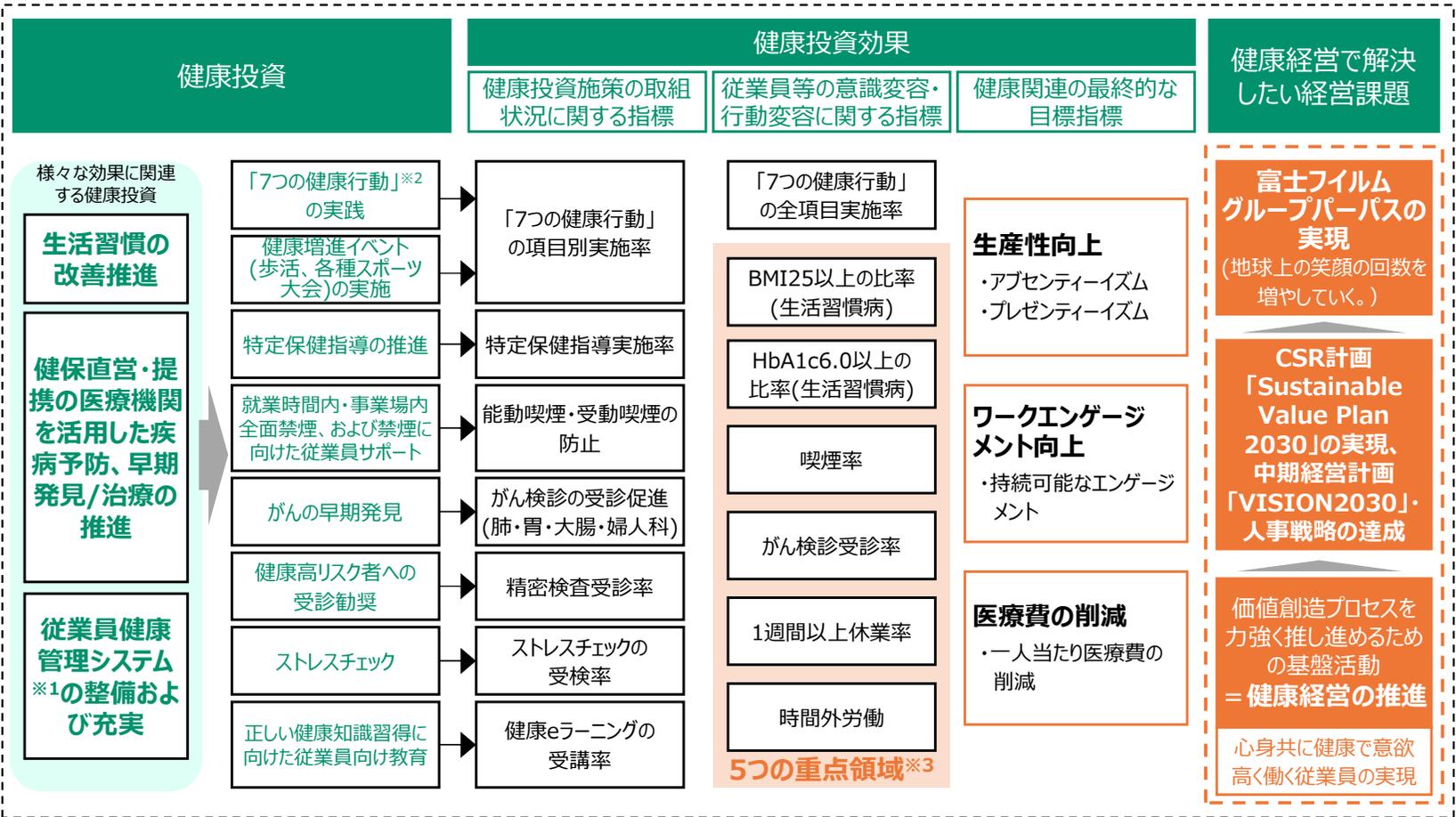


富士フイルムグループ健康経営戦略マップ



社会的価値

事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、サステナブル社会の実現に貢献する

企業価値

心身共に健康で意欲高く働く従業員を基盤として、社会にイノベティブな価値を提供し続け、持続的に成長する

※1 Health Data Bank、Kencom

- ※2 「7つの健康行動」
- ①週1回以上、体重をはかる
 - ②自分の健診結果を確認する
 - ③週1日以上、お酒を飲まない日をつくる
 - ④1日6時間以上の睡眠をとる
 - ⑤平均30分/日以上歩く
 - ⑥最近の歩活にエントリーする
 - ⑦タバコを吸わない

※3 「5つの重点領域」

生活習慣病(BMI、HbA1c)、喫煙、がん、長時間労働、メンタルヘルス

健康資源

人的健康資源

定期健康診断受診率	運動習慣者率	ストレスチェック受検率	ストレスチェック高ストレス部門率	ウォーキングイベント(歩活)満足度	健康高リスク者に対する治療継続状況の把握	1か月以上傷病により休職した正社員率	プレゼンティーズム
定期健康診断後の精密検査受診率	適性体重者率	ストレスチェック集団分析実施率	健康アプリ(Kencom)利用率	健康高リスク者に対する医師の指導	平均所定外労働時間	アブゼンティーズム	ワークエンゲージメント

環境健康資源

富士フイルムグループ健康経営宣言	会社、健康保険組合、産業医/看護師、従業員組織の連携	7つの健康行動	従業員健康管理システム(Health Data Bank)
中期経営計画「VISION 2030」	CSR計画「Sustainable Value Plan 2030」	5つの重点領域	健康高リスク従業員向けの受診勧奨